

令和2年度 第10回赤磐市教育委員会定例会議事録

- 1 開会日時 令和3年1月21日(木) 午後3時00分
- 2 閉会時間 午後3時46分
- 3 会議場所 赤磐市立中央公民館 1階 第1会議室
- 4 出席委員 教 育 長 土井原 康 文
教育長職務代理者 大 崎 陽 二
委 員 山 本 賢 昌
委 員 平 松 由 香
委 員 遠 藤 益 恵
- 5 説明者 教 育 次 長 有 馬 唯 常
教育総務課長 金 島 正 樹
学校教育課長 家 森 康 彰
社会教育課兼
スポーツ振興課長 西 崎 雅 彦
中央公民館長 杉 原 泉
中央図書館長 森 本 一 也
中央学校給食
センター所長 矢 部 寿
教育総務課
主 幹 金 谷 紀 子
- 6 書 記

議 事

1 教育長等の報告

公 開 教育長の報告について

公 開 令和3年2月の教育委員会行事予定について

公 開 市立中学校における新型コロナウイルス感染について

2 議案の審議

公 開 令和2年度赤磐市一般会計補正予算（第9号）について

公 開 令和3年度赤磐市一般会計予算について

公 開 赤磐市都市公園条例の一部を改正する条例について

3 その他

公 開 次回定例会開催日について

※非公開の議事については、議事録は公開されません。

○土井原教育長 では、始めさせていただきます。

先ほどの協議会に続きまして、これより時間が参りましたので行いたいと思います。出席の委員さんにつきましては定数に達しておりますので、会議は成立いたします。

それでは、これより令和2年度第10回赤磐市教育委員会定例会を始めさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

今回の議事録に署名する委員は、遠藤委員を指名させていただきますので、よろしくお願いたします。

また、議事録作成の職員として教育総務課の金谷主幹を指名いたします。よろしくお願いたします。

議事録の承認に移りたいと思います。前々回、令和2年11月19日開催の第8回教育委員会定例会の議事録につきましてお目通しをいただき、ご異議がなければご承認をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

大崎委員、どうでしょうか。

○大崎教育長職務代理者 よろしいです。

○土井原教育長 いいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 それでは、第8回の教育委員会定例会の議事録につきましてはご承認をいただいたということで取扱いをしてもらいたいと思います。ありがとうございます。

続きまして、議事に移ります。

今日の会議に付議された案件は、教育長等の報告、2つ目が議案の審議、そしてその他についてでございますので、どうぞよろしくお願いたします。

早速ですが、(1)の教育長等の報告に移ります。

初めに、私から教育長の報告について報告いたします。

1枚目をめくっていただきまして、1ページ、教育長行事報告をさせていただきます。

前回の第9回の教育委員会議が12月17日に定例会がございました後、年をまたぎまして、1月19日までの報告です。協議会のときに申し上げましたけども、18日のところに初任者研修会を、すみません、入れていただいたと思います。ありがとうございます。

特に外に出て大きな、コロナ禍の下で動いたとか、また今週ですと市内の区長会とかの

会議も中止になったということいろいろあるんですけども。校園長会が1月8日にあったときに、校園長さん方をお願いしたことが、それぞれ来年度の計画を立てるに当たって学校の特色をしっかりと生かしてください、また教職員の強みを生かして、欠点よりも、短所よりも強み、長所を生かして頑張ってくださいということを申し上げたのと、まだまだこれから先が見えない状態でありますので、しなやか大作戦と称して、青山学院大学の原監督じゃないですけども、今年はしなやか大作戦です、これで行きますということをおっしゃっています。

1つが、コロナにつきましては、コロナは私たちが向かっていくときに私たちがしなければならぬことということで、私たちのすとおりになるということであれば、1つ目が正しく理解して正しく恐れること、2つ目は安心・安全な環境をきちっと整えること、そして3つ目が人権を感覚というか、人権を大切にしていける希望を持ってやっていきたいと思いますというようなことも申しました。そんな感じの校園長会でした。

それから、18日、この月曜日に行われました初任者研修会では、先ほど資料もお見せしましたけども、4月、今年度採用、県で採用された、もちろん市で採用された幼稚園の若手に向けて、エールを送ったような形で2年目に向けての決意表明なんかもプレゼンで披露していただきました。これからの赤磐の教育を背負ってもらおう彼らに大いに期待しているところがございます。

昨日ですけども、県の総合教育センターの研修講座、午前中、視察に行ってきました。こういった講座であったかということ、県内から選ばれしミドルリーダーと称する将来の管理職候補なんですけども、これはリモートも活用しながら10回開講され、校種を超えて四、五人のグループでテーマに沿ってプレゼンをしたということです。県の教育長も来られたんですけども。そういった中で決意表明を最後に20分ずつ参加者がしていきました。そういった研修を受けることによって何が変わっているかなということをおなりに感じたのは、1つは全体を見ていこうという姿、全体です。それから、2つ目が学校現場ですから、子どもに寄り添うということ。そして、3つ目が意欲とかを高めて自己研さん、研修をやっていくと。こういう3つのことをそれぞれ20秒スピーチで参加者が最後にまとめて発表されていました。

これには書いてないんですけども、1月15日に8時30分からコミュニティーFMのレディオモモに電話で生出演をしました。委員の皆さんにも言えばよかったんですけど、後から思い出してごめんなさい。事後報告です。

ここは、公民館事業を中心に学びを止めない、学びを保障するという観点から、先ほど言ったコロナの関係も少ししゃべったんですけど、公民館事業を工夫してやっているというを紹介をさせていただきました。

すみません。以上でございます。

○山本委員 質問よろしいですか。

○土井原教育長 どうぞ。

○山本委員 来客がいっぱいあると思うんですけど、12月23日にわざわざ来客対応と書かれとるんで、何かすごい人が来たのかなと思うんですけど。

○土井原教育長 それは、便宜上上げて、私もどなただったか覚えてないんですけど。プライベートで来る部分と、ここに書いてるのは共産党さんの要望でしたかね。そういった部分だと思います。

○山本委員 特別何かあるのかなと。分かりました。ありがとうございました。

○土井原教育長 ありがとうございます。

○遠藤委員 山陽団地活性化対策本部会議というのは、どのような意見が出ていたのかを教えていただきたいんですが。

○土井原教育長 ここは意見ではなくて、審議会はまた別枠、多分本部会議があると思うんですけども、これは役場の幹部を中心にこういった内容で会議を進めるというぐらいな説明的な部分でありまして、昨年度の取組と今後どういった方針でいくかという確認的な部分で、今手元に資料がないんですけども。昨年でしたら、山陽団地の中をウォークラリー的に歴史講座をしたりだとか、そういう教育委員会サイドではソフト面的な部分を確認やっていたと思います。あとは、ハード面では、ショッピングセンター。

○有馬教育次長 ここの利活用の話もいろいろ上がったりしますけども、今、しばらくしたら目に見えてくるのは、県営住宅を岡山県のほうより払下げを受けておりまして、その解体工事が多分近いうちに始まるのかなというような話も聞いてます。具体的な跡地の利活用についてはまだ表立って言える状況にないんですけども、目に見えた動きはそういうものが近いうちに動き出すというふうにご理解をいただきたいと思います。

○土井原教育長 いいですか。

○遠藤委員 ありがとうございます。

○土井原教育長 ありがとうございます。

それでは、次に移ります。

令和3年2月の教育委員会の行事予定表について予定一覧がございます。2ページ、3ページです。それでは、お願いします。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 教育総務課金島です。令和3年2月の教育委員会行事予定について説明いたします。

お手元の資料2ページ、3ページをお願いいたします。

令和3年2月の教育委員会行事予定につきまして、各所属から報告を申し上げます。

まず、教育総務課から主立ったものについて報告させていただきます。

まず、面談でございます。2月2日に園長最終面談、それから2月24日、25日、校長最終面談がありまして、教育長の出席でございます。

続いて、議会の関係でございます。2月3日、2月4日、2月5日、2月8日、2月9日、2月12日、それから2月18日、2月26日、これは議会の関係で10時から教育長の出席でございます。

それから、2月17日です。教育委員協議会を14時から、教育委員会定例会を15時からとなっております。教育長、教育委員の皆様の出席でございます。よろしく願いいたします。

教育総務課からは以上です。

○土井原教育長 総合教育会議は。

○金島課長 すみません。総合教育会議につきましては、このたびは中止となっておりますので、報告させていただきます。

以上です。

○家森課長 教育長。

○土井原教育長 家森課長。

○家森課長 学校教育課家森です。

では、学校教育課の欄をご覧ください。

2月2日火曜日、園長最終面談です。

その後、3日、4日と人事ヒアリングが行われます。

5日、教育支援委員会。

それから、先ほど決まりましたが、12日9時から校園長会、そこは何も入ってません

が、12日金曜日9時から校舎長会を予定しています。

22日月曜日、学校共同事務実施連絡協議会を行います。

そして、24、25日、2日間にわたり校舎の最終面談が入っております。

以上です。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 社会教育課西崎です。

まず、資料の訂正を、すみません、お願いいたします。2月4日のところです。第二次山陽遺跡整備委員会ということで、委員の「委」が抜けておりますので、お願いします。

すみません。教育総務課の欄、教育長出席の部分につきましても「委」が抜けておりますので、訂正のほうをよろしくお願いいたします。

ということで、2月4日が第二次山陽遺跡整備委員会、中央公民館での開催予定でございます。

スポーツ振興課は、特に大きな行事はございません。

以上です。

○杉原館長 教育長。

○土井原教育長 杉原館長。

○杉原館長 中央公民館杉原です。

それでは、公民館の2月の講座についてご説明します。

まず、訂正がございます。7日の中央公民館で開催予定の音の絵本コンサートなんですが、こちらは新型コロナウイルス感染防止のため中止といたしましたので、削除願います。

それでは、おのおのピックアップいたします。

同じく7日、熊山公民館でラッピング教室を開催いたします。

9日、16日、中央公民館で子育て講座3回シリーズのうちの2回目、3回目を開催いたします。

13日、中央公民館でるんるんエコ講座を開催いたします。今回は、レザークラフトでマスクストラップを作る予定です。

それから、10日と24日、吉井公民館でスマートフォンお試し講座を開催いたします。初心者向けの触って、試せる講座となっております。

15日、山陽公民館で開催予定の子育て応援講座では、「なぜ偏食するの」というのをテーマに心理カウンセラーであり、食育アドバイザーの深瀬みどりさんを講師にお招きしまして、理由も含めて子どもに寄り添う大切さについて学ぶ予定です。

21日、熊山公民館で旬の野菜作り教室を開催。地元の農家の方の栽培現場にお邪魔をして、野菜作りのヒント、裏技を学ぶ予定です。

公民館からは以上です。

○森本館長 教育長。

○土井原教育長 森本館長。

○森本館長 図書館森本です。

まず、3日が歴史講座、熊山で行います。伊能忠敬が測量で歩いた赤磐の道ということをお話させていただきます。第2回で熊山地域での活動を説明させていただきます。3月には吉井地域を予定しております。

7日が文学講座、「徒然草」をテーマにお話をいただきます。14日に第2回、1週おいて2回のシリーズであります。

10日が図書館知っトク講座。これは、筋トレ、簡単な運動で健康寿命を延ばしましょうという講座を予定しております。

19日がブックスタート、赤ちゃんの絵本配布の事業を予定しております。

それから、20日にきらり☆しあたーとして映画会を予定しております。タイトルは、今回は大人向けで「明日にかける橋」を予定しております。

以上です。

○土井原教育長 ありがとうございました。

○矢部所長 教育長。

○土井原教育長 矢部所長。

○矢部所長 学校給食センター矢部です。

給食センターの予定としましては、2月2日火曜日に中央学校給食センターで栄養士会を予定しております。

以上です。

○土井原教育長 ありがとうございました。以上、それぞれの所属長からの報告でございました。

ただいまの報告に対しましてご質問等はございませんでしょうか。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 山本委員。

○山本委員 熊山公民館で21日に旬の野菜作り教室というのがあると思うんですけど、なかなか2月のこの時期に旬の野菜というものがどんなものかなど。私も家庭菜園をしているものですので、何があるかなと思って興味があります。

○土井原教育長 分かる範囲でお願いいたします。

杉原館長。

○杉原館長 すみません。広報紙に掲載している情報の範囲でしか私も把握をしておりませんで、特にどの野菜作りの裏技を学ぶという野菜の品種までは書かれてないものから、申し訳ありません、分かりかねます。すみません。

○山本委員 時間があったら行ってみます。

○杉原館長 ありがとうございます。ぜひお願いいたします。

○土井原教育長 ぜひご参加いただきたいと思います。ありがとうございます。

ほかにはよろしいか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。

それでは続きまして、報告の3つ目です。

市立中学校における新型コロナウイルスの感染について、お願いいたします。

○家森課長 教育長。

○土井原教育長 家森課長。

○家森課長 学校教育課家森です。

別添資料をご覧ください。裏表ありますが、1ページのほうから。

17日日曜日に、磐梨中学校の教職員1名の感染が確認されました。その行動等の聞き取りを保健所のほうが行った結果、濃厚接触者はいないとされています。ただし、念のためということでPCR検査を行っています。それに伴い、2日間学校のほうを臨時休業としました。19日にPCRの結果が出まして全員陰性ということで、20日から授業を再開しています。授業を再開する中で、部活動については、27日まで中止しています。28日から私立の高校の試験が始まりますので、そのことも踏まえてそのような措置を取っています。部活がない分、今回、2日間学校お休みになったということで、中学3年生が不安に思える部分がありますので、そこは部活がない分、先生が総出で心配な中学3年

生を対象に特別な補習授業を行うということを聞いています。

報告は以上です。

○土井原教育長 ありがとうございます。不安解消を含めて、そういった補習授業もや
っていくということです。

先ほどの感染関係についてご質問とかよろしいでしょうか。

大崎委員、どうぞ。

○大崎教育長職務代理者 PCR検査は結局何人ぐらい受けるようなことになったんで
しょうか。

○家森課長 はい、教育長。

○土井原教育長 家森課長。

○家森課長 学校教育課家森です。

PCR検査を受けたのは23人。

○大崎教育長職務代理者 それは生徒さんだけ。

○家森課長 教員と生徒を合わせて23名です。

○大崎教育長職務代理者 先生方も。

○土井原教育長 ありがとうございます。

平松委員。

○平松委員 20日から学校が再開されたと思いますが、生徒さんや保護者の方から何
かそのことについて意見とか不安とかを聞かれたことがあれば教えてください。

○家森課長 はい、教育長。

○土井原教育長 家森課長。

○家森課長 特に大きな意見、心配だったということはありません。子どもたちが不安
になっている面は確かにありましたので、そこについては教員のほうが個々の子どもたち
に当たって不安解消には努めているということを聞いています。

○土井原教育長 よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 なければ、次の議案の審議に移りたいと思います。よろしくお願いい
たします。

議案第20号令和2年度赤磐市一般会計補正予算（第9号）について事務局から説明を
求めます。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 教育総務課金島です。

議案第20号令和2年度赤磐市一般会計補正予算（第9号）について説明いたします。

お手元の資料4ページをお願いいたします。

議案第20号令和2年度赤磐市一般会計補正予算（第9号）について。議会に令和2年度赤磐市一般会計補正予算（第9号）を上程したいので、赤磐市教育委員会の議決を求めらる。

令和3年1月21日提出。赤磐市教育委員会教育長土井原康文。

資料5ページをお願いいたします。

教育総務課からは、繰越明許費について、先ほどの協議会で報告しました市立小・中学校特別教室の空調設備整備工事に関わる予算について予算の繰越しを行うものでございます。

教育総務課からは以上です。

○家森課長 教育長。

○土井原教育長 家森課長。

○家森課長 学校教育課家森です。

5ページ、続けてご覧ください。

学校教育課、歳出、3つあります。

1つは、修学旅行のキャンセル料の補償です。修学旅行をキャンセルした、または変更等がありました。そのことに対するキャンセル料があるんですが、多くの学校はキャンセルをせずに行っておりますので、その分減額ということで減額補正をここに上げています。

②感染症対策と学校活動継続支援事業です。感染症対策を強化するために小・中学校の衛生品等の購入のために計上します。

③幼稚園感染症対策支援事業です。同じく感染症対策を強化するため、幼稚園で必要な保健衛生品等の購入等を計上するため上げております。

続けて、6ページをご覧ください。

繰越明許費です。一般管理費として新型コロナウイルス感染症対策としてテレビ会議システムを導入するに当たり、GIGAスクール事業に伴う全国的なICT機器の品薄また

はそれによる年度内の納入ができないおそれがあるということから、予算の繰越しを行うものです。

もう一つあります。感染症対策等の学校活動継続支援事業、幼稚園感染症対策支援、先ほど歳出で上げたものです。必要な衛生用品を購入するに当たり、品薄のもの及び製造に時間がかかるものがまだありますので、年度内の納入が困難と考え、予算の繰越しを行うものです。

以上です。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 では続いて、西崎課長お願いします。

○西崎課長 社会教育課西崎です。

資料6ページ、社会教育課です。

こちらにつきましては、先ほどの協議会で説明させていただきましたとおり、史跡両宮山古墳墳丘裾保存整備事業に対する補助金交付見込みによる国、県の補助金の減額に伴い事業費の減額を行うものでございます。

続きまして、資料7ページをお願いいたします。

スポーツ振興課から山陽ふれあい公園防災拠点整備工事に対する補助金交付見込みによる国の補助金、合併特例事業債及び事業費の減額を行うものでございます。

以上です。

○土井原教育長 ただいまの説明に対しましてご質問、ご意見はございませんでしょうか。

山本委員、どうぞ。

○山本委員 本当にどうでもいい質問なんですけど、1年間何で質問せんかったんと思われるかもしれませんが。繰越明許費の明許ってどういう意味なんかというのが。繰越費じゃなくて、明許費の意味が。もしも知っている方がおられたら。今後のために教えていただければ。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 教育総務課金島です。

多分、これ、地方自治法等で恐らく決まっている用語かと思います。あからさまに明許、公に議会に承認をいただくということで明許して、翌年度に予算を使うということで、こういうふうに繰越明許という言葉を使っております。それぐらいしか分かりませ

ん。すみません。

○山本委員 明らかにして許してもらいたいなイメージですか。分かりました。ありがとうございます。

○土井原教育長 明許ですね。よろしいでしょうか。

○大崎教育長職務代理者 はい。

○土井原教育長 大崎委員。

○大崎教育長職務代理者 家森課長さんに教えていただきたいんですけど、先ほどの幼稚園の感染症対策とかというやつで、なかなか品物ができんとか、手に入るのが遅うなって繰越しを明許してもらったというような話があったんですけど、そんなに時間がかかるような消耗品というんですか、どのようなものがあるんでしょうか。

○家森課長 教育長。

○土井原教育長 家森課長。

○家森課長 これが衛生管理用品で、マスク、そういうのはもう手に入るようになったんですが、非接触の電子体温計が物によったら入らない。それから、空気清浄器関係とか、まだそういうものが幾らかあるようです。

○大崎教育長職務代理者 ほんなら、ちょっと大きめものなんですよ。

○家森課長 機械はもう少し時間がかかるような話を聞いています。

○大崎教育長職務代理者 ありがとうございます。

○土井原教育長 ほかはよろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 では、これ以降質疑はなしということにさせていただきます、質疑、討論を終結いたしまして、議案第20号について採決したいと思います。

本案を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○土井原教育長 ありがとうございます。本案は原案のとおり可決とさせていただきます。

次に、議案第21号令和3年度赤磐市一般会計予算について事務局から説明を求めます。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○**金島課長** 教育総務課金島です。

議案第21号令和3年度赤磐市一般会計予算についてご説明いたします。

お手元の資料8ページをお願いいたします。

議案第21号令和3年度赤磐市一般会計予算について。議会に令和3年度赤磐市一般会計予算を上程したいので、赤磐市教育委員会の議決を求めます。

令和3年1月21日提出。赤磐市教育委員会教育長土井原康文。

先ほどの協議会でも説明いたしました。教育費の主な予算についてご説明いたします。資料は9ページからとなります。

教育費については、前年度と比較して約7億6,000万円の減額で、対前年25.9%の減となっております。主な要因としましては、山陽ふれあい公園防災拠点整備事業完了などによるものでございます。

まず、教育総務費では、②職員人件費のほか、④の学校教育経費では教育支援員報酬、スクールバス運行业務委託料等、⑥学校保健事業では学校医の報酬等、⑪の生徒指導総合実践事業では不登校教育相談支援員報酬等を見込んでおります。

次に、小学校費、中学校費、幼稚園費については、前年並みの予算計上を見込んでおりますが、中学校費の⑤では、教科書改訂事業としまして来年度の教科書改訂に伴う費用を見込んでおります。

続きまして、資料10ページをお願いいたします。

社会教育費では、①から③の職員人件費のほか、⑨の公民館一般管理事業では夜間警備、休日時間外管理委託料等、⑫の図書館推進活動では図書視聴覚資料の購入、講座開催経費等、⑭の史跡保存整備事業では両宮山古墳墳丘裾保存整備工事等、⑮の埋蔵文化財発掘調査事業では南方斎富圃場整備事業に関わる発掘調査支援業務などを見込んでおります。

次に、保健体育費では、①、②の職員人件費のほかに③の東京オリンピック事前キャンプ誘致に関わる費用、⑤の体育施設一般管理費では各施設の指定管理料などを見込んでおります。⑥の学校給食センター一般管理事業では、中央学校給食センター調理業務等民間委託料などを見込んでおります。

以上で説明を終わります。

○**土井原教育長** ありがとうございました。ただいま令和3年度赤磐市一般会計予算の関係分、主立ったもののさらに主立ったものについての説明をいたしました。

ただいまの説明に対しましてご質問、ご意見等がございましたら、どうぞお願いいたします。

○大崎教育長職務代理者 はい。

○土井原教育長 大崎委員。

○大崎教育長職務代理者 10ページの14番史跡保存整備事業なんですけれども、これも何年もかけて両宮山古墳の修理をしていくんですけれども、あれは両宮山古墳自体は市のものではないですね。穂崎地区でしたかね。地区の持ち物なんだろうかね。何かそのようなことを聞いたことあるんですけれども、何か実際あそこらの国分寺跡の整備したりするのに、もしそうであれば何か両宮山古墳も赤磐市のものにしたいほうがええんかなと思うたりするんですけど。質問です。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 社会教育課西崎です。

土地の所有につきましては、まだ個人所有のものもあります。最終的に全部取得ということになりますと、取得費の関係もございますので、個人との協議もしながら努めてまいりたいと思っております。

○大崎教育長職務代理者 またあの一体をきれいにしていきょうるんで、できるだけ市のほうが。せつかくですから公園みたいな形でしてもらうのに何年かかるか分からんですけれども、必要なものは取得していかれたほうがいいのではないかなというふうに思います。よろしいです。

○土井原教育長 ありがとうございます。

ほかにはございませんか。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 山本委員、どうぞ。

○山本委員 大崎委員のご意見に賛成なんですけど、墳丘のその工事、5年目で3,958万円かかるんで、多分この5倍ぐらいかかったと思うんですけど。それだけのお金があれば取得できそうな。山林とか田んぼだったので、と思いました。

以上です。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 社会教育課西崎です。ありがとうございます。

今、この予算を計上させていただいておりますが、計画のほうが少し長引いております。国の補助金のほうが、この2分の1を国にいただくような今計上をさせていただいているんですけども、国の補助金のほうがこれの約半分という形でいっておりますので、事業のほうも少し長期化している状況でございます。

また、取得の部分については検討してまいります。

○土井原教育長 ありがとうございます。

ほかにはよろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ほかにはないというふうに思います。これをもちまして質疑、討論を終結いたしまして、議案第21号を採決いたします。

本案を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○土井原教育長 ありがとうございます。本案は原案のとおり可決いたします。

次に移ります。

議案第22号赤磐市都市公園条例の一部を改正する条例について、事務局から説明を求めます。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 スポーツ振興課西崎です。

議案第22号赤磐市都市公園条例の一部を改正する条例について説明をさせていただきます。

資料は11ページをお願いいたします。

議案第22号赤磐市都市公園条例の一部を改正する条例について。議会に赤磐市都市公園条例の一部を改正する条例を上程したいので、赤磐市教育委員会の議決を求める。

令和3年1月21日提出。赤磐市教育委員会教育長土井原康文。

資料は12ページをご覧ください。

先ほどの協議会で説明させていただきましたとおりでございます。山陽ふれあい公園防災拠点整備工事で整備されましたメインアリーナの空調設備に対する使用料を追加するものでございます。議会の議決を求めるため、上程するものでございます。ご承認のほど

よろしくお願ひいたします。

以上で終わります。

○土井原教育長 説明ありがとうございました。

ただいまの説明に対しましてご質疑、ご意見がありましたらお願ひいたします。

大崎委員、どうぞ。

○大崎教育長職務代理者 すみません。教えてください。ここの吸排気のみというのは、結局中の空気を入れ替えるのにエアコンを使って行うんですか、それとも別個のものを使うような形になるんですか。それが1つと。

あと、よく借りたりするときに減免措置ということで使用料があるんですけども、無料になるようなことがあるんですけど、このメインアリーナのエアコンを使わせてもらおうと思うたら、同じように減免措置というのはしていただけるようになるんでしょうか。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 スポーツ振興課西崎です。

まず、吸排気のみということでございますが、こちらについては今年度の工事では関係なく、以前からあった設備でございまして、エアコンではなく、換気扇で空気を吸排気するというものでございます。

それから、減免の関係でございますが、スポーツ少年団等、今現在減免措置を受けている団体等が使用する場合は、同じようにこの料金についても減免の対象となります。

以上です。

○土井原教育長 ほかにはございませんか。よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 質疑なしと認めます。

これをもちまして質疑、討論を終結いたしまして、議案第22号を採決いたします。本案を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○土井原教育長 ありがとうございます。本案は原案のとおり可決いたします。

以上で(2)議案の審議を終わりにして、(3)その他に移ります。

その他の案件が何かございますでしょうか。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 山本委員、どうぞ。

○山本委員 成人式が中止になったんですけども、成人式というのが成人になった方に赤磐市としてどんなことを期待するかというようなことをメッセージとして伝える唯一の機会なんで、結構割と重要な機会になると思うんで、今年中止になったので、それが今年度、今年成人になる人には伝わらないでもったいないなと思うので。中止にしたけど、別の機会で何か同じようなメッセージを伝えるイベントをしたほうがいいのではないかと、いうふうに思っておりますので、ご検討くださればと思います。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 社会教育課西崎です。ありがとうございます。

今回、残念ながら式典のほうは中止ということで苦渋の判断をさせていただきました。その代替イベントとさせていただきますして、1月10日より市のホームページにおきまして市長、議長、それから当日予定しておりました砂川清流太鼓、こういった演奏のほうもお祝いのメッセージということで掲載をさせていただいております。

それから、今後の予定としまして、広報あかいはのほうに新成人の実行委員で集まっていただいた皆さんから抱負ですとか、そういったことをいただいております。それから、当日出席を予定していただいております恩師の先生からもお祝いのメッセージをいただいておりますので、そういったものも掲載していく予定でございます。

それからあと、実行委員が準備の過程の中で思い出のスライドショーというものを作成しております。こちらにつきましては、DVDに収録をさせていただいて、また先ほどのお祝いメッセージ等も収録させていただいて、新成人の皆様にお配りをさせていただく予定としております。ありがとうございます。

以上です。

○山本委員 はい、分かりました。ありがとうございます。

○土井原教育長 よろしく申し上げます。

平松委員、どうぞ。

○平松委員 先ほどの続きなんですけど、今年新成人を迎える子どもさんや保護者の方からとても残念だったという意見も聞いています。赤磐市はもう中止で、よそのところは延期になったり、違うことを考えたりというのがあって、何で赤磐市だけ中止だったんだろうという声も聞いてますので、今の意見を聞かせていただいて、考えていただいていると

いうのを聞いて安心いたしました。

また、保護者の方や新成人の皆さんが納得いただけるような、またそれと来年の成人式が行えるような環境を整えていただけるとありがたいと思います。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 社会教育課西崎です。ありがとうございます。

先ほどの式典の代わりということは先ほどご説明させていただきました代替イベントという形で中止には変わらないんですけれども、今後も今回の実行委員会と協議をしながら、もし市として支援することがあれば協力をさせていただくという形でこれからも協議を重ねてまいろうと思っております。ありがとうございます。

○土井原教育長 よろしいですか。

○平松委員 はい。

○土井原教育長 ありがとうございます。

ほかにその他の案件がございましたらどうぞ。

山本委員。

○山本委員 成人式のついでですけど、あと2年後にみんなまとめて二十歳じゃないけど、18歳になったら成人になる年があるんですけど、そのときはどういうふうに解釈をされるのかというのをどういうふうに考えておられるか。興味があるので、聞かせていただければ。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○土井原教育長 社会教育課西崎です。

現在のところは、二十歳での成人式ということで考えてはいますが、他の市町村の動向等も確認をしながら検討させていただきたいと思います。

○土井原教育長 よろしいですか。

○山本委員 国の祝日も成人の日も変わらないんですね。私にいいアイデアがありましたら、またお伝えします。

○土井原教育長 ほかにございませんか。

○遠藤委員 はい。

○土井原教育長 遠藤委員、どうぞ。

○遠藤委員 これはただの紹介なんですけれども、小学校で今子どもたちが朝検温をし

て、それを保護者の方に書いていただいて学校に持ってくると。それを担任の先生が何十人も確認する。それをまた異常があったら保健の先生に伝えに行かないといけないというような朝のルーティーンがあると思うんですけども、それをアプリですべて賄っているというようなテレビ番組を見まして。保護者の方が検温をしたものを入力すると、それが一斉に学校に届く、それが保健室ですべての何百人といった児童の朝の体温をチェックできる。しかも1か月、何か月にもわたってその子の平熱から異常な体温を見れると、グラフ化できるというようなことで、朝の先生の大変なご負担をこれでかなり軽減できるんじゃないかなという、大変興味深い番組だったんですが。それが、今つくば市で行われているというような話だったんですが、1か月、1人の児童に10円ということは、1年間で1人の児童が120円ぐらいだったかと思うんですけども、大変興味深い内容だなと思って見させていただきました。

それから、それに派生して、学校で出た宿題ですとか、担任の先生が保護者の方にお伝えしたい内容なんかもそこで一斉に送信することができるようなことも付随してあるというようなことで、子どもたちが書く連絡帳を毎回、毎日毎日先生が何十人もチェックして判こを押すというような業務がこれまで何十年と行われてきたわけなんですけれども、そういうようなこともまた時代がどんどん変わっていつているので、そういうことも大変面白いなと思って見たんですが、ただの紹介でございます。

○土井原教育長 貴重なご紹介ありがとうございます。

ほかにご覧いませんか。事務局もないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 なければ、それでは次の定例会の開催について、よろしく願いいたします。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 教育総務課金島です。

次回定例会開催日について説明いたします。

今回は、令和3年2月17日午後3時からとなっておりますので、よろしく願いいたします。

以上で説明を終わります。

○土井原教育長 では、次回の定例会開催日は令和3年2月17日水曜日午後3時から

でございますので、ご参集いただきたいと思います。

以上をもちまして今会議に付議されましたすべての案件が終了となりましたので、これ
をもちまして令和2年度第10回赤磐市教育委員会定例会を閉会とさせていただきます。

お疲れさまでした。ありがとうございました。